

「やすよ号」がグランドチャンピオン



橋本実さん（船引町春山）が飼育している牛「やすよ号」が、11月5日に本宮市の県家畜市場で開かれた第22回JAグループ和牛育成管理共進会で優等賞になりました。さらに全出場牛の最高位となるグランドチャンピオンに輝きました。

橋本さんが出場したのは、第3区（若雌の2）の部門です。

市内からはJAたむらの共進会を勝ち抜いた6人も出場し、出場された皆さんが好成績を納め、JAたむらが団体賞を受賞しました。※写真は「やすよ号」と橋本実・ケサイさん夫妻

田村の四季を美しい和声で

市内小学校16校の4年生331人が一堂に会した「小学校童謡・唱歌音楽祭」が11月20日、市文化センターで開かれました。

「田村の四季を歌おう」をテーマに、四季折々の童謡・唱歌16曲を披露し、美しいハーモニーを響かせました。合唱の合間には、市民の皆さんから寄せられた童謡・唱歌にまつわるエピソードを市内の四季折々の風景や行事の映像と併せて紹介しました。また、吉田いくよ氏（ヴォイス・プロ代表）の朗読による「すいせんのラッパ（工藤直子作）」など4編のお話の読み聞かせも行われました。



スポーツの基本を学ぶ



船引公民館主催のスポーツ教室（バスケット・バレーボール）が、11月11日に市総合体育館で行われました。対象は市内の中学校やスポーツ少年団などの生徒と団員、指導者などで、8団体170人が受講しました。

講師は、バスケットボールが県南バスケットボール協会の渡辺善文さん・佐久間仁徳さんら5人、バレーボールは県成年女子バレーボールチーム監督の曳地俊一さんが務めました。どちらも最初は基本を学び、少しずつ実践的な指導を受けました。受講者からは「基本をしっかり指導してくれてとても参考になった」という声が聞かれました。

社会教育の推進に貢献



市社会教育委員長を務めている宗像勝男さん（都路町古道）が、長年の社会教育振興の功労が認められ、東北地区社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

表彰式は11月1日、八戸市で開催された「東北地区社会教育研究大会」青森県大会の席上で行われました。

また、宗像さんへの表彰の伝達は、教育委員会で助川教育長から行われました。

熱戦の火花を散らす



県南地区の空手道選手権大会が11月18日、市総合体育館サブアリーナで開かれ、小学生から一般までの男女122人が日頃のけいこの成果を競いました。開会式では、渡邊凌羽選手（船引小）と菊地結愛選手（緑小）が力強く選手宣誓しました。大会では積極的に蹴りを出したり、前に出て正拳を突いたりする選手の姿が見られ、気迫あふれる掛け声が会場中に響いていました。主催は日本空手道協会県本部、主管は田村南支部（松濤館空手道スポーツ少年団）、後援は市と教育委員会。

男が作る美味料理



「第3回男快の世代教室・男の料理教室」が11月29日、船引公民館で行われ、16人が参加しました。講師に「よろずや」の田沢正人さんを迎え、豚バラのデミグラスソースやカラフル五色団子汁鍋など3種類の料理を楽しく、にぎやかな雰囲気の中で作りました。バンダナ・エプロン姿が似合う参加者の一人は「今日、教わった料理を自分で作り、酒を飲みながら、ゆったりとした時間を過ごしたい」と話していました。